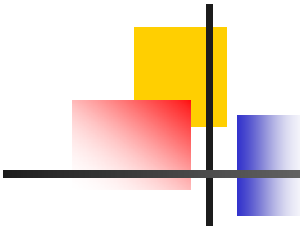


平成27年9月14日



関西大学と南花台地域でカヌー作りに挑戦 ～南花台スマートエイジング・シティでの地域の生きがいの場作り～

河内長野市南花台地域では、大阪府と河内長野市が連携し、関西大学や㈱タニタなどと産官学連携で「スマートエイジング・シティ」の取り組みを進めています。今回、その一環として、「地域の生きがいの場づくり」と「子育て環境づくり」を念頭に大学と地域が一体となって「カヌー作り」に挑戦し、いよいよ「進水式」を行うこととなりました。

【スマートエイジング・シティについて】

南花台地域での取り組みは「大阪府市医療戦略会議」から提言された7つの具体的な戦略の1つである「スマートエイジング・シティ」のモデル事業に位置付けられています。そのモデル地区として定められた同地域は「ヘルスケア」や「エイジング」をコンセプトに、住んでいる人が住み慣れた場所で、安心して快適に住み続けながら、まちの活力を維持し、新たな住民も、民間投資も呼び寄せる多世代循環型のまちをモデル的に整備することを目指しています。

【カヌー作りについて】

河内長野市は、地域の7割を森林が占めていながら、森林を意識した生活を送ることは少なく、木材に触れる機会は少ないのが現実です。そこで、本市で出た間伐材を活用し、「木に触れる→みんなで作る→浮かべて遊ぶ」をコンセプトに手作りカヌーを制作しています。

カヌー作りには、「スマートエイジング・シティ」で活躍する関西大学の学生が中心に、地域の小学生や地元有志も参加し、まさしく、地域と学生が一体となって、今年7月から毎週水曜日と土曜日に制作に取り組み、9月10日現在、ほぼ完成しています。

【カヌーの進水式】

カヌーの進水式を、作成に関わった地域住民、小学生、関西大学の学生で、下記のとおり実施します。また、その後は、9月27日（日）に開催される「SEA TO SUMMIT 2015」及び前日の滝畑ダム湖面清掃に参加する予定です。

◆開催日時：平成27年9月20日（日）午前10：00～

◆場所：河内長野市滝畑湖畔観光前（河内長野市滝畑1588の甲）